

1 開会

2 報告

- | | |
|-----------------------------|-----|
| (1) 新型コロナウイルス感染症の発生状況について | 資料1 |
| (2) 新型コロナウイルス感染症の今後の見通しについて | 資料2 |
| (3) 新型コロナウイルス感染症への対応について | |
| ◎ 岩手県独自の緊急事態宣言について | 資料3 |
| ◎ 高齢者・児童・障がい者等の施設一斉検査について | 資料4 |
| ◎ ワクチン接種の進捗状況について | 資料5 |
| ◎ 盛岡大通商店街協同組合による職域接種について | 資料6 |

3 協議事項

- | | |
|----------------------------------|-----|
| 「新型コロナウイルス感染症に係る盛岡市の対応方針」の改訂について | 資料7 |
|----------------------------------|-----|

4 その他

5 本部長指示

6 閉会

2 報告

(1) 新型コロナウイルス感染症の発生状況について

資料 1

1 本市における発生状況（概況）

現在、全国各地で過去最高の新型コロナウイルス感染症感染者を記録し、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の地域が拡大され、本市においても、新規患者数が増加傾向に転じ、新たなクラスターや、感染経路不明な新規感染者が確認されるなど、予断を許さない状況にある。本市においては、令和2年7月に、市内で初めての新型コロナウイルス感染症感染者が確認され、11月には初のクラスターが発生したものの、市民と事業者の皆様より、感染拡大防止の取組への一層の協力が得られた結果として、2月には感染者は大幅に減少した。

しかし、令和3年4月から再び感染者が増加傾向となり、特に市内中心部の繁華街での飲酒を伴う会食による感染例が多く確認され、6月下旬に至りようやく終息するに至った。また、7月下旬以降再び増加傾向を示し、8月5日には直近1週間の10万人当たりの新規感染者数が国のステージ3の目安である15人を超えたことから、引き続き、市全体として感染拡大防止に向けた精力的な取組が求められているところである。

2 感染症の発生状況の報告

(1) 国内の状況

国内発生数等（チャーター便帰国者を除く）

（8月10日公表）

PCR検査 実施者数	陽性者数	入院治療等を要する数		退院又は療養 解除者数	死亡者数	確認中
			重症者数			
1919万6748	104万3625	12万6455	1230	89万9124	1万5297	3309

※感染者数等については図1を参照。

- ・東京を中心とする首都圏だけでなく、全国の多くの地域で新規感染者数が急速に増加しており、これまでに経験したことがない感染拡大が継続している。
- ・緊急事態宣言が東京都(7/12～8/31)、沖縄県(5/23～8/31)、埼玉県、千葉県、神奈川県及び大阪府に発令(8/2～8/31)。
- ・まん延防止等重点措置を北海道、石川、京都、兵庫、福岡(8/2～8/31)、福島、茨城、栃木、群馬、静岡、愛知、滋賀、熊本(8/8～8/31)に適用。
- ・国内の新規感染者数の半数以上を首都圏が占める。
- ・デルタ株への置き換わりが進んでいる。

(2) 東北各県発生数

（8月10日公表）

青森県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
2909	10705	1101	2393	6619

- ・東北各県において、増加傾向。特に、福島県で複数のクラスター発生による感染者の急激な増加が見られ、8月8日からまん延防止等重点措置が適用。
- ・変異株の占める割合がさらに増加。
- ・デルタ株への置き換わりが進んでいる。

(3) 岩手県内発生数等

（8月11日公表）

PCR検査 実施者数	陽性者数	入院治療等を要する数		退院又は療 養解除者数	死亡者数
			重症者数		
9万7531	2245	145	0	1972	47

・7月上旬以降、下げ止まりから増加傾向。変異株であるアルファ株の比率増加。7月に入り、県内で初めてデルタ株が検出された。
 ・7月に中部管内で接待を伴う飲食店や職場で複数のクラスターが発生。8月に入ってから宮古市の店舗で大規模なクラスターが発生した。感染の連鎖が発生している。また、過去事例との関連がない、感染経路不明のケースもあり、予断を許さない状況である。

(4) 県内全般の感染状況の評価

ステージⅡ（8月3日県対策本部会議）

【参 考】

医療提供体制等の状況

厚労省HP

（8月6日00:00現在）

医療提供体制等の状況（厚生労働省HP発表）						令和3年8月6日00:00現在		
区分	医療提供体制等の負荷				感染の状況			参考 直近1週間 とその前1 週間の比
	病床ひっ迫具合			療養者数 （10万人 当たり）	P C R 陽性率 （1週間 平均）	新規感染者 （10万人 当たり） （週）	感染経路 不明割合	
	入院医療		重症者用病床					
	確保病床 使用率	入院率	確保病床 使用率 [重症患者]					
ステージⅢ	20	40	20	20	5	15	50	
ステージⅣ	50	25	50	30	10	25		
岩手県	28.9	71.1	0.0	11.6	4.3	9.45	21.30	1.40
全国	40.6	16.6	29.9	71.8	11.8	65.83	59.90	1.83
宮城県	26.9	26.4	6.7	16.1	4.9	19.12	68.20	2.67
東京都	52.8	11.4	68.5	213.4	16.6	183.38	65.80	1.64
大阪府	39.8	16.3	28.1	86.2	9.7	75.47	68.10	1.67

ステージⅠ 【感染者が散発的に発生】
 ステージⅡ 【感染者の漸増】
 ステージⅢ 【感染者の急増】
 ステージⅣ 【爆発的な感染拡大】

・県内は、医療提供体制等に特段の問題はないが、確保病床使用率がやや増加傾向である。

(5) 盛岡市内発生数等

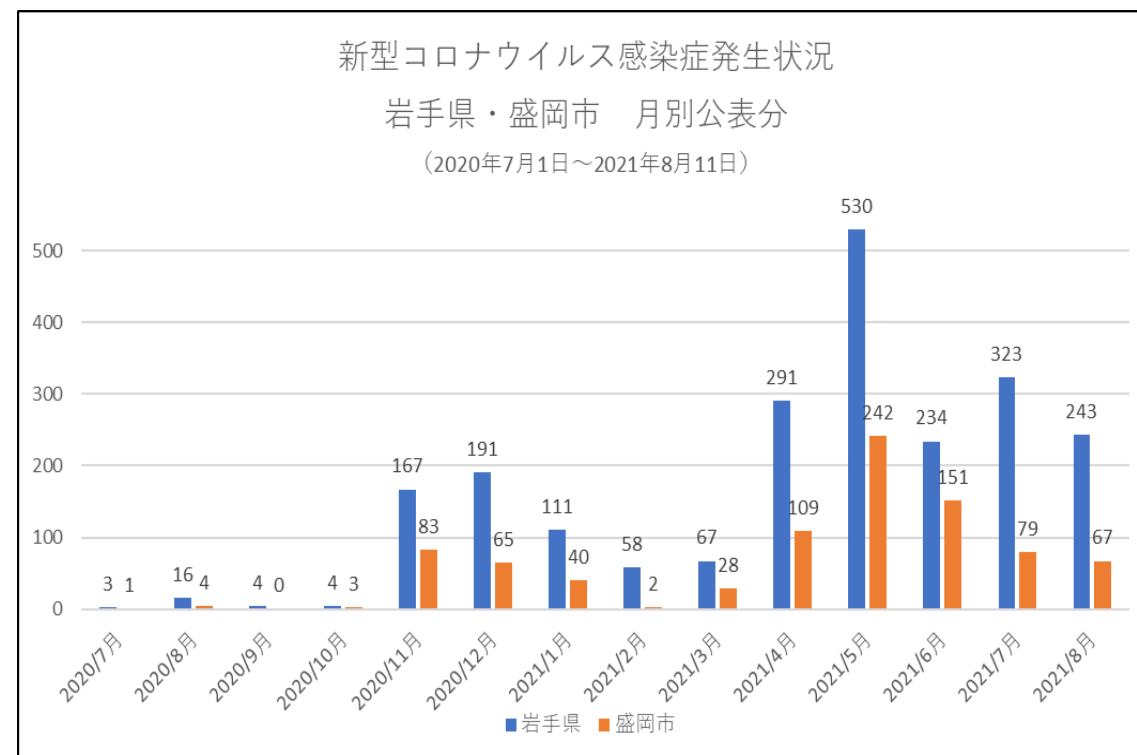
ア 発生数等

（8月11日公表）

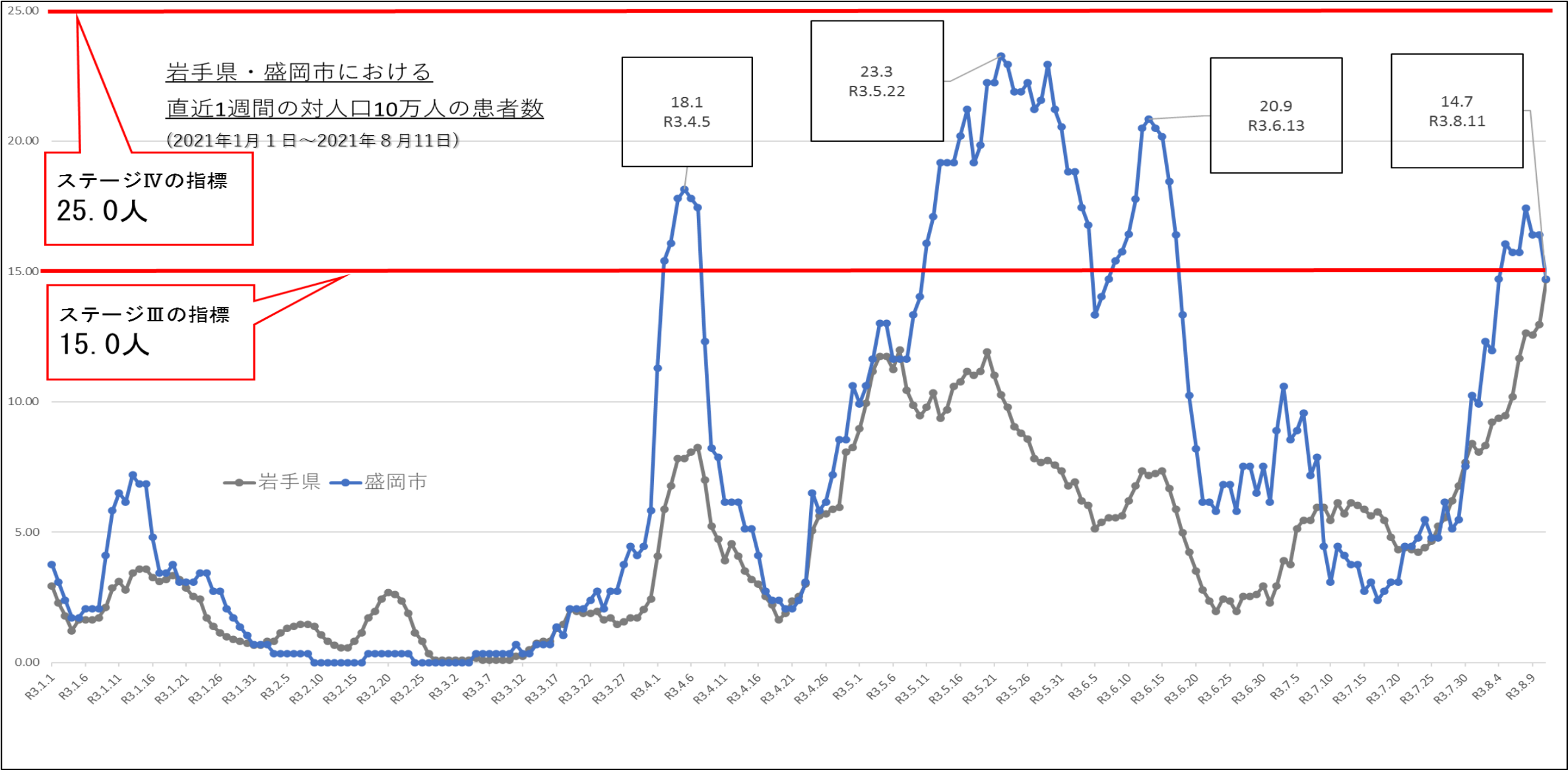
陽性者数	入院治療等を要する数		退院又は療養 解除者数	死亡者数
		重症者数		
874	49	0	803	18

・7月に入って新規感染者数は落ち着いていたが、下旬の4連休(7/22～7/25)後に増加傾向を示しており、飲食店や職場に関連する新たなクラスターが発生した。また、過去事例との関連がない、感染経路不明のケースもあり、予断を許さない状況である。

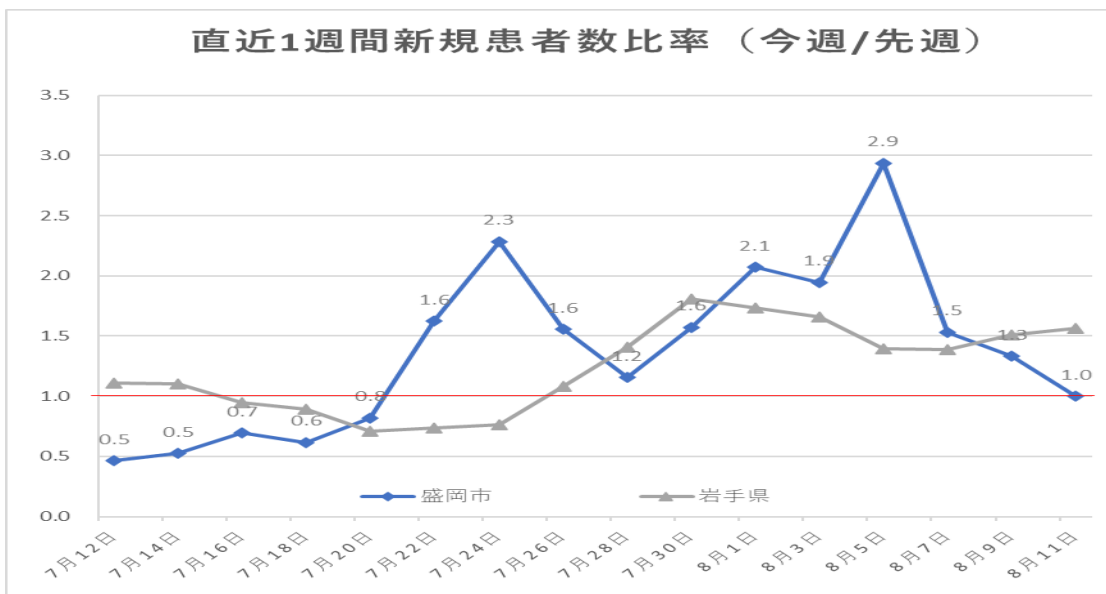
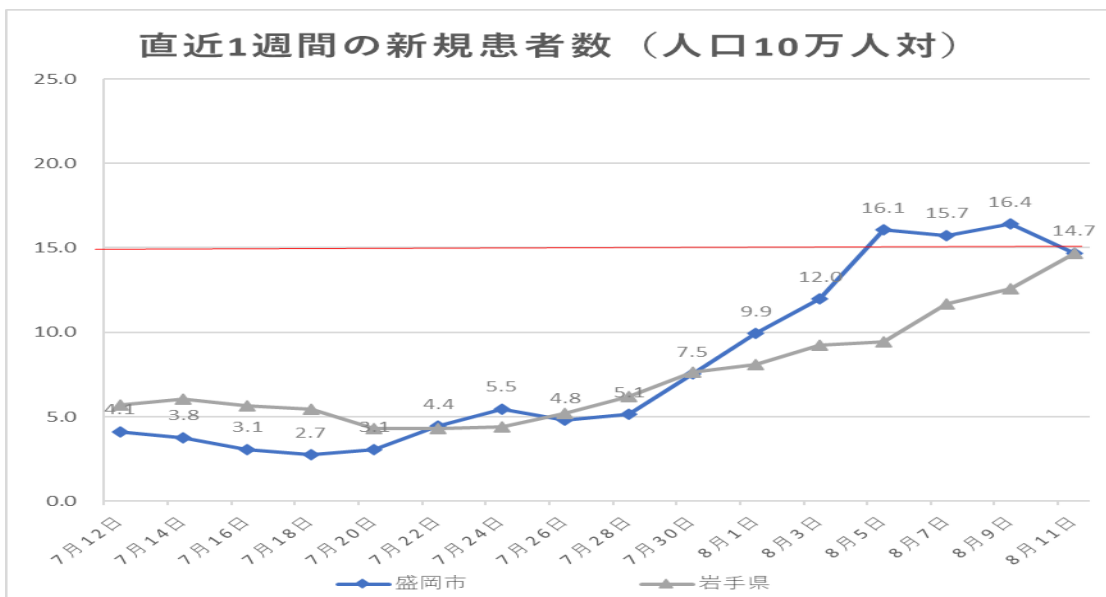
イ 発生状況の推移



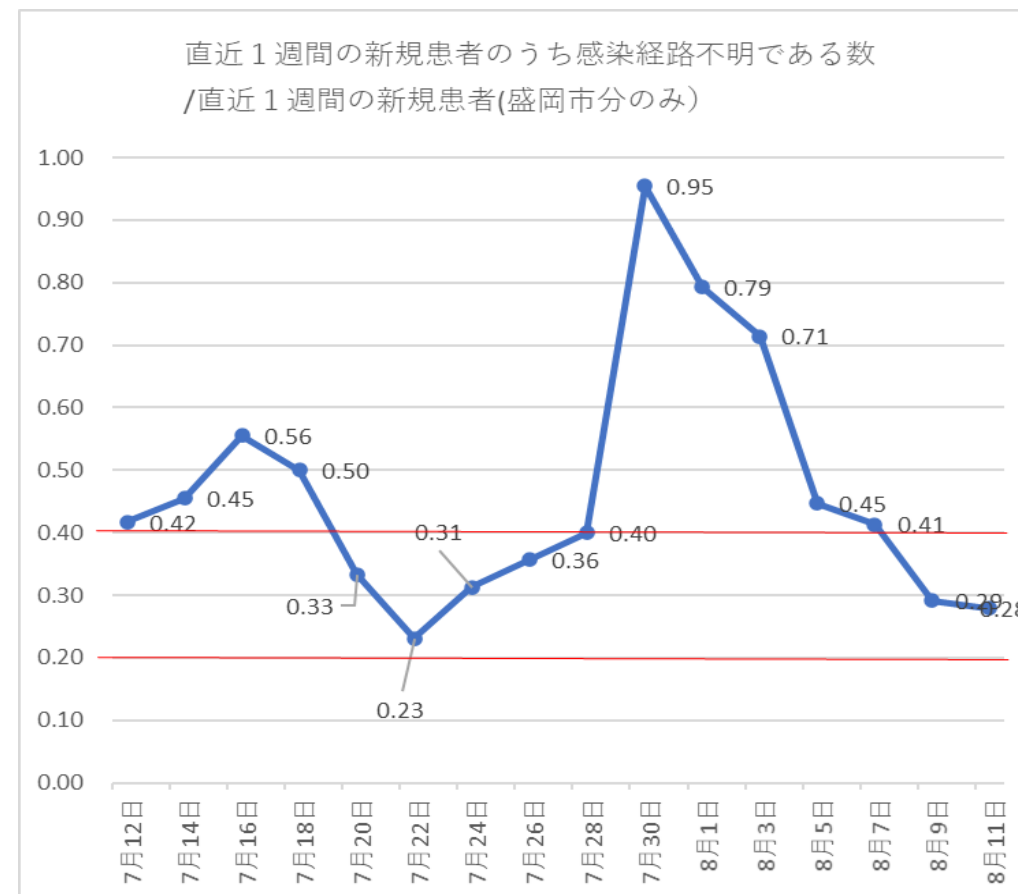
ウ 岩手県・盛岡市の直近1週間の新規患者数（人口10万人対）
令和3年1月1日～令和3年8月11日



エ 岩手県・盛岡市の直近1週間の新規患者数（人口10万人対）
令和3年7月12日～令和3年8月11日

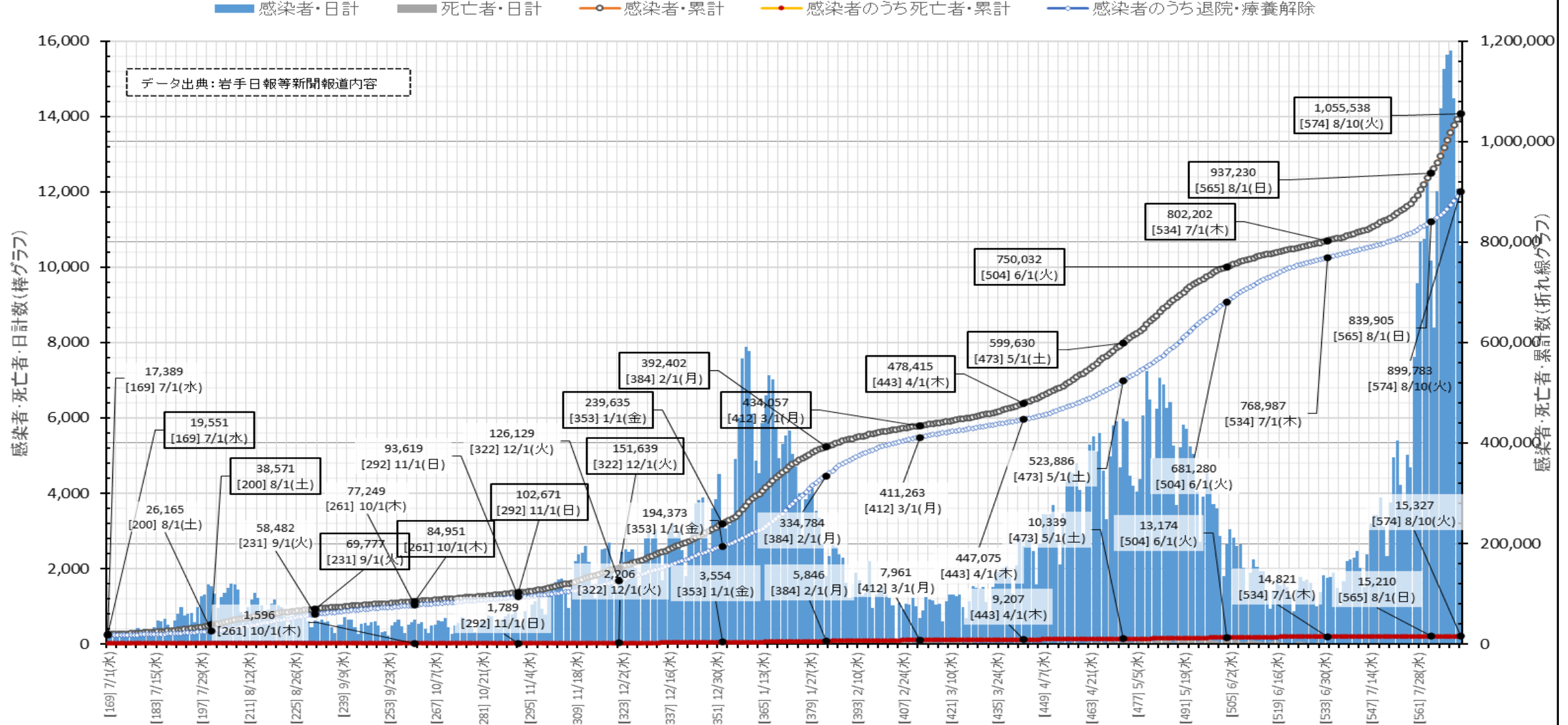


オ 直近1週間の新規患者のうち感染経路不明である数
/直近1週間の新規患者(盛岡市分のみ)
令和3年7月12日～令和3年8月11日



全国患者発生数

図 1



2 報告

(2) 新型コロナウイルス感染症の今後の見通しについて

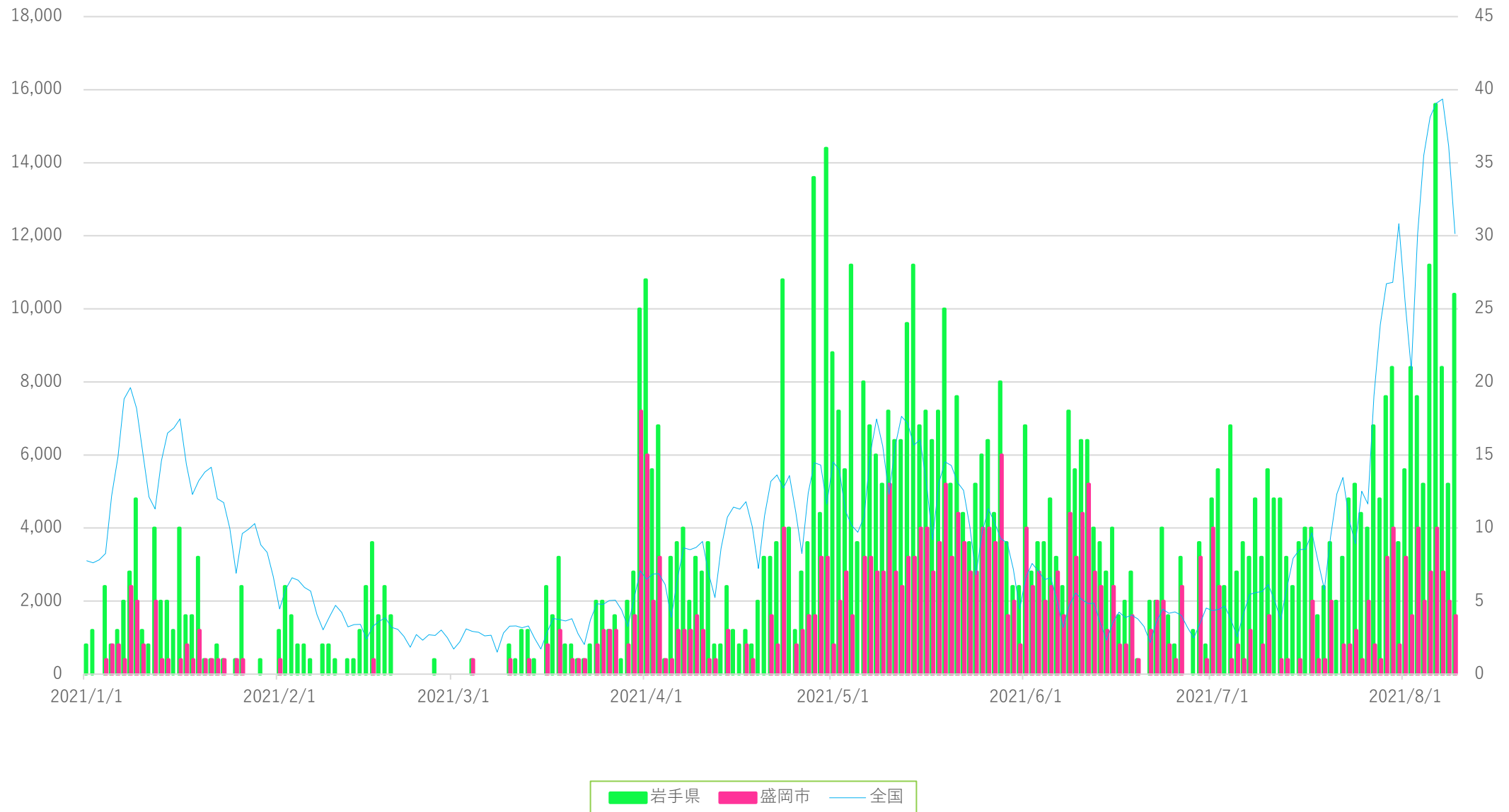
資料 2

1 医療提供体制の状況について

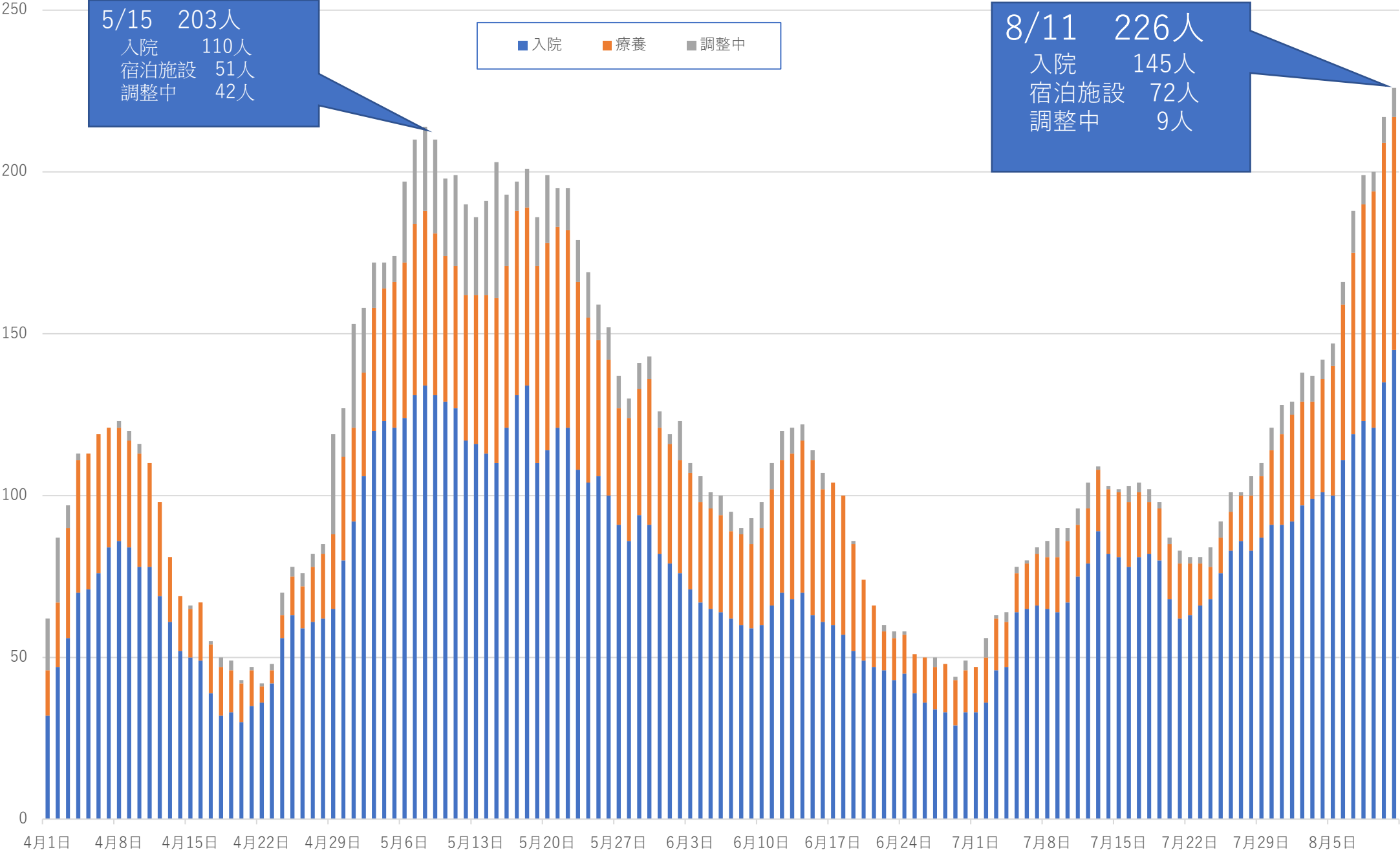
2 変異株について

3 感染の拡大について

新型コロナウイルス感染症発生状況（全国・岩手県・盛岡市，2021年1月1日～2021年8月10日現在）



岩手県の療養者の推移(令和3年4月1日～8月11日)



新型コロナウイルス変異株検査結果について (令和3年8月6日 10:00 現在)

1 変異株 PCR 検査 (L452R スクリーニング検査)

8月3日の公表以降、新規検査結果はなし。

【参考】8月3日の公表内容 (第36回岩手県新型コロナウイルス感染症対策本部第36回本部員会議)

(1) 環境保健研究センター

実施月	総件数(件)	うち陽性(件)	検査対象
6月	51	0	5月20日～6月24日の公表分検体
7月	115	50	5月3日～7月27日の公表分検体
8月①	22	15	7月21日～8月1日の公表検体
合計	188	65	

(2) 民間検査機関

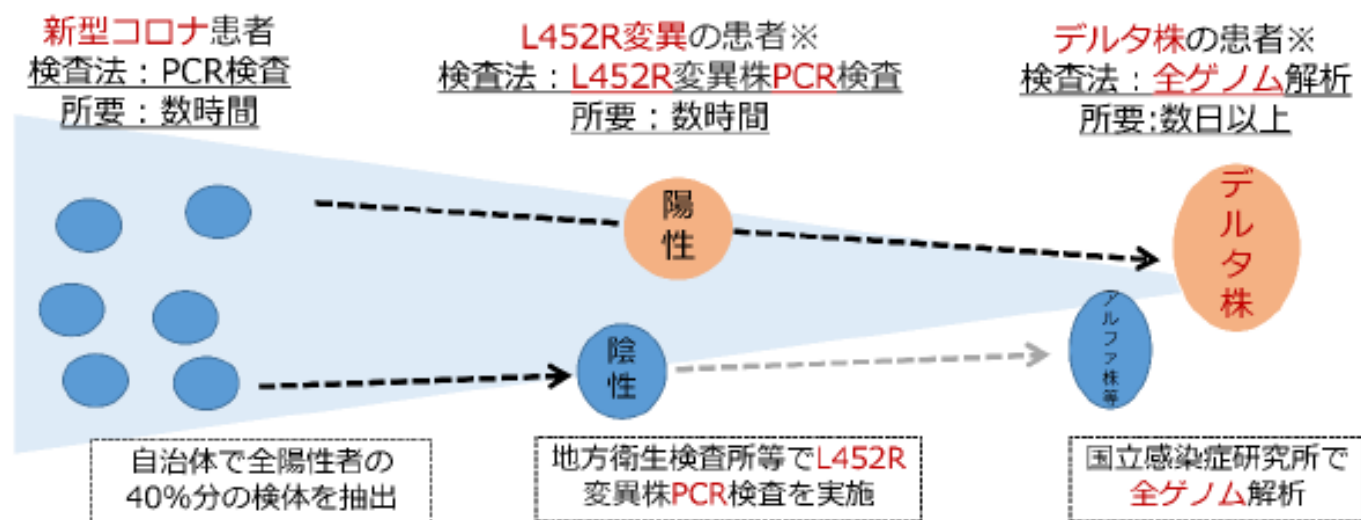
実施月	総件数(件)	うち陽性(件)	検査対象
6月	3	0	5月1日～6月11日の公表分検体
7月	3	0	6月14日～7月2日の公表分検体
8月①	2	2	7月23日～7月28日の公表分検体
合計	8	2	

2 ゲノム解析の結果

検査実施機関		総件数 (件)	解析結果(件)						摘 要
			国内第 2波系統	国内第 3波系統	E484K (R.1等)	アルファ株 (B.1.1.7)	デルタ株 (B.1.617.2)	解析 不能	
国立感染症研究所	定期 検査	330	155	62	111	0	0	2	R2.7月～R3.4月分検体
	随時 検査	49	0	0	0	44	0	5	R3.3月～R3.4月分検体
環境保健研究センター	1回目	8	0	0	0	4	3	1	R3.5月～7月分検体
	2回目	12	0	0	0	3	9	0	R3.7月分検体
	3回目	8	0	0	0	1	7	0	R3.7月分検体
計		407	155	62	111	52	19	8	

B.1.617.2系統の変異株（デルタ株）の監視体制

- 5/28、国委託の一部民間検査機関で（デルタ株の主要変異である）L452R変異を検出するPCR検査（L452R変異株PCR検査）を用いたスクリーニングを先行的に実施。
- 6/4、全ての都道府県に対し、L452R変異株スクリーニングを全陽性者の約4割の実施割合を目指して実施するよう要請。変異株事例が確認された場合には、検査や積極的疫学調査を強化して、感染拡大防止に取り組む。



※ L452R変異があるカッパ株、イプシロン株、C.36系統など他の株を検出する可能性がある

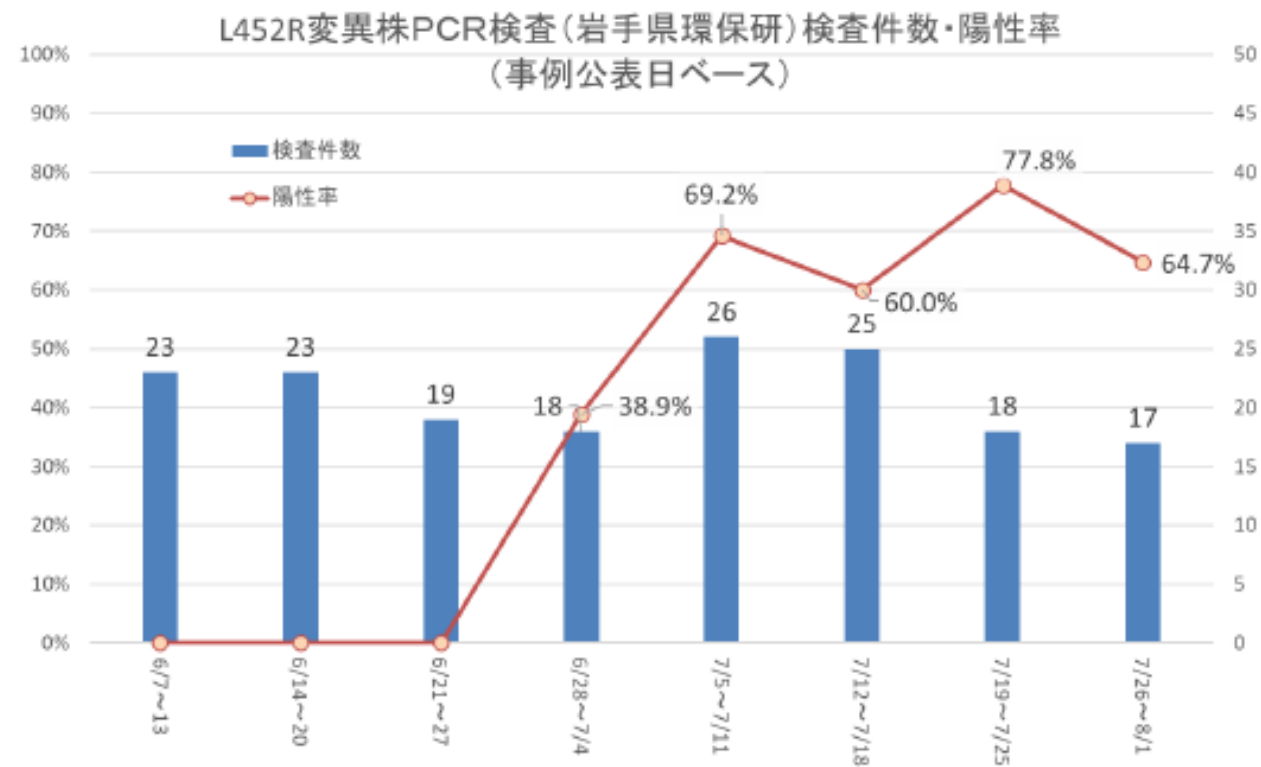
新型コロナウイルスの懸念される変異株（VOC）

PANGO系統 (WHOラベル)	最初の 検出	主な 変異	感染性 (従来株比)	重症度 (従来株比)	再感染やワクチン 効果 (従来株比)
B.1.1.7系統の変異株 (アルファ株)	2020年9月 英国	N501Y	1.32倍と推定※ (5～7割程度 高い可能性)	1.4倍 (40-64歳 1.66倍) と推定※ (入院・死亡リスクが高い 可能性)	効果に影響がある 証拠なし
B.1.351 系統の変異株 (ベータ株)	2020年5月 南アフリカ	N501Y E484K	5割程度高い 可能性	入院時死亡リスク が高い可能性	効果を弱める 可能性
P.1系統の変異株 (ガンマ株)	2020年11月 ブラジル	N501Y E484K	1.4-2.2倍高い 可能性	入院リスクが高い 可能性	効果を弱める可能性 従来株感染者の再感染 事例の報告あり
B.1.617.2系統 の変異株 (デルタ株)	2020年10月 インド	L452R	高い可能性 (アルファ株の1.5倍 高い可能性)	入院リスクが高い 可能性	ワクチンと抗体医薬の 効果を弱める可能性

※感染性・重症度は、国立感染症研究所等による日本国内症例の疫学的分析結果に基づくもの。ただし、重症度について、本結果のみから変異株の重症度について結論づけることは困難。
※PANGO系統(PANGO Lineage)は、新型コロナウイルスに関して用いられる国際的な系統分類命名法であり、変異株の呼称として広く用いられている。括弧内の変異株名は、WHOラベルである。

(出典)国立感染症研究所、WHO

L452R変異株PCR検査陽性率(岩手県環保研・R3.8.3現在)



2 報告

(3) 新型コロナウイルス感染症への対応について

資料 3

◎岩手県独自の緊急事態宣言について

◎高齢者・児童・障がい者等の施設一斉検査について

1 趣旨

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を目的として、児童・障がい者等が利用する児童福祉施設等の職員を対象とし、定期PCR検査を実施する。令和3年6月から7月にかけて同様の事業を実施しているが、施設を利用する子どもはワクチン接種の対象外となっているなど依然として施設内での感染拡大のリスクがあるため、今後市中感染が拡大した場合に実施するものとする。

検査は、市中において感染経路不明の患者の増加が続くなど、施設職員の感染リスクが高くなった状況において開始することを想定している。

高齢者施設については、入所者・利用者である高齢者に対するワクチン接種が進んでおり、前回定期検査実施時（6月時点）と比較し、重症化リスクは低下していると考えられるが、一方で、感染力が従来株より強力であるデルタ株への置き換えりが県内でも確認されており、引き続き施設への感染拡大を防止する見地から、児童福祉施設と同様に検査を実施する体制とする。

2 検査対象施設（前回検査において実施に同意した施設及び人数）

高齢者施設（介護老人福祉施設、入居施設、通所・訪問施設）	582施設	7,397人
障害者施設（高齢者・児童が利用・入所する障がい福祉事業所等）	56施設	717人
児童福祉施設等（放課後児童クラブ、児童養護施設・乳児院、児童センター、保育園、幼稚園等）	232施設	3,544人
検査対象施設（合計）	870施設	11,658人

3 実施周期等

次項4に掲げるとおり、事業の開始・終了を判断する。

なお、県においてまん延期の一斉・定期的な検査の方針が示されていることや、抗原検査キットの活用事例があることなど検査に関する状況の変化を踏まえ、市中感染の状況に照らして効果的な検査実施となるよう、実施手法等については行政検査を担う保健所と施設所管課において逐次調整を図るものとする。

4 市中感染の再拡大を確認する判断基準（事業開始時の考え方）

前回と同様に、国の感染状況ステージ判断の指標を基本に、検査実施準備及び検査の開始・終了の判断をする「実施判断基準」を設定し、市内の市中感染状況に関するモニタリングを行う。各指標を参考に、対策本部・保健所・施設所管課において必要性を検討のうえ、実施することとする。

	指標	実施判断基準	8/10 時点	ステ ージⅢ	ステ ージⅣ
①	市内の直近1週間の陽性者数人口10万人当たり	5人	14.7人	15人	25人
②	上記の直近1週間の値とその前1週間の比	1	1.00	1	1
③	感染経路不明な者の割合	25%	37.2%	50%	50%
④	直近1週間の行政検査等の検査実施報告数	10人 児童福祉施設：30人	2人 0人	市独自指標 （上段は高齢者施設、下段は児童福祉施設）	
⑤	上記の直近1週間の値とその前1週間の比	1	1.00 -		
⑥	④のうち陽性者との接触者又は濃厚接触者となった職員若しくは利用者の検査実施報告者数の割合	25%	100% -		

○前回の定期PCR検査について（6月1日～7月21日実施）

検査は、6/1～7/21までの期間で、高齢者施設は5回、その他の施設は4回、のべ41,111名を対象に実施した。

検査の結果、陽性者は3名であったが、検査後の対応により、事業所における感染拡大に至らなかったことから、今回の検査に一定の効果があったと思われる。7/15時点で、事業終了の目安としていた「市内の直近1週間の陽性者数（人口10万人当たり）（目安：5人）」、「高齢者施設における直近一週間の行政検査等の実施報告数（目安10人）」等が、それぞれ2.7人、0人と目安を下回っていたことから検査終了に係る市長決裁を得た。

盛岡市新型コロナウイルス感染症定期PCR検査事業 施設区分ごとの実施状況

施設区分	想定対象数		検査 回数	実施期間	実施 日数	実施同意				検査実施		
	施設数	職員数				同意数		同意率(%)		実施数	実施率(%)	
						施設数	職員数	同意/想定 (施設数)	同意/想定 (職員数)		職員数	実施/想定 (職員数)
高齢者施設等 (介護老人福祉施設、入居施設、通所・訪問施設等)	906	8,719	延べ数(合計)		25	2,654	34,768	58.6%	79.8%	24,724	45.4%	71.1%
			1	6月1日～6月7日	5	303	5,528	33.4%	63.4%	3,966	45.5%	71.7%
			2	6月8日～6月14日	5	553	7,009	61.0%	80.4%	5,057	58.0%	72.2%
			3	6月16日～6月22日	5	602	7,431	66.4%	85.2%	5,304	60.8%	71.4%
			4	6月29日～7月7日	5	598	7,397	66.0%	84.8%	5,206	59.7%	70.4%
			5	7月13日～7月21日	5	598	7,403	66.0%	84.9%	5,191	59.5%	70.1%
高齢者及び児童が利用・ 入所する障がい福祉事業所	78	558	延べ数(合計)		20	225	2,871	72.1%	128.6%	2,149	96.3%	74.9%
			1	6月7日	1	24	252	30.8%	45.2%	180	32.3%	71.4%
			2	6月8日～6月14日	5	57	727	73.1%	130.3%	515	92.3%	70.8%
			3	6月16日～6月22日	5	56	715	71.8%	128.1%	552	98.9%	77.2%
			4	6月29日～7月7日	5	56	715	71.8%	128.1%	545	97.7%	76.2%
			5	7月13日～7月20日	4	32	462	41.0%	82.8%	357	64.0%	77.3%
保健福祉部 計			984	9,277		2,879	37,639	73.1%	101.4%	26,873	72.4%	71.4%
放課後児童クラブ	52	350	延べ数(合計)		20	188	1,209	90.4%	86.4%	977	69.8%	80.8%
			1	6月7日	1	4	24	7.7%	6.9%	19	5.4%	79.2%
			2	6月8日～6月14日	5	47	318	90.4%	90.9%	260	74.3%	81.8%
			3	6月16日～6月22日	5	47	296	90.4%	84.6%	248	70.9%	83.8%
			4	6月29日～7月7日	5	47	296	90.4%	84.6%	239	68.3%	80.7%
			5	7月13日～7月20日	4	43	275	82.7%	78.6%	211	60.3%	76.7%
児童養護施設・乳児院	5	209	延べ数(合計)		16	20	987	100.0%	118.1%	834	99.8%	84.5%
			1	6月7日	1	1	36	20.0%	17.2%	24	11.5%	66.7%
			2	6月8日～6月14日	4	5	253	100.0%	121.1%	219	104.8%	86.6%
			3	6月16日～6月22日	4	5	244	100.0%	116.7%	208	99.5%	85.2%
			4	6月29日～7月7日	4	5	244	100.0%	116.7%	202	96.7%	82.8%
			5	7月13日～7月20日	3	4	210	80.0%	100.5%	181	86.6%	86.2%

児童館・児童センター	40	472	延べ数（合計）		20	160	1,733	100.0%	91.8%	1,574	83.4%	90.8%
			1	6月7日	1	5	62	12.5%	13.1%	56	11.9%	90.3%
			2	6月8日～6月14日	5	40	449	100.0%	95.1%	394	83.5%	87.8%
			3	6月16日～6月22日	5	40	426	100.0%	90.3%	396	83.9%	93.0%
			4	6月29日～7月7日	5	40	426	100.0%	90.3%	392	83.1%	92.0%
			5	7月13日～7月20日	4	35	370	87.5%	78.4%	336	71.2%	90.8%
私立児童福祉施設 （私立保育所・幼保連携型認定こども園・幼稚園型認定こども園・地域型保育事業所・認可外保育施設・私立幼稚園・病児保育施設）	147	2,782	延べ数（合計）		20	525	10,825	89.3%	97.3%	9,870	88.7%	91.2%
			1	6月7日	1	22	479	15.0%	17.2%	434	15.6%	90.6%
			2	6月8日～6月14日	5	133	2,762	90.5%	99.3%	2,512	90.3%	90.9%
			3	6月16日～6月22日	5	132	2,683	89.8%	96.4%	2,464	88.6%	91.8%
			4	6月29日～7月7日	5	131	2,689	89.1%	96.7%	2,462	88.5%	91.6%
			5	7月13日～7月20日	4	107	2,212	72.8%	79.5%	1,998	71.8%	90.3%
公立保育所	10	222	延べ数（合計）		20	40	922	100.0%	103.8%	904	101.8%	98.0%
			1	6月7日	1	4	89	40.0%	40.1%	89	40.1%	100.0%
			2	6月8日～6月14日	5	10	231	100.0%	104.1%	224	100.9%	97.0%
			3	6月16日～6月22日	5	10	230	100.0%	103.6%	229	103.2%	99.6%
			4	6月29日～7月7日	5	10	231	100.0%	104.1%	225	101.4%	97.4%
			5	7月13日～7月20日	4	6	141	60.0%	63.5%	137	61.7%	97.2%
子ども未来部 計		254	4,035		933	15,676	91.8%	97.1%	14,159	87.7%	90.3%	
公立幼稚園	3	20	延べ数（合計）		12	12	80	100.0%	100.0%	79	98.8%	98.8%
			1	-								
			2	6月8日～6月14日	3	3	20	100.0%	100.0%	20	100.0%	100.0%
			3	6月16日～6月22日	3	3	20	100.0%	100.0%	20	100.0%	100.0%
			4	6月29日～7月7日	3	3	20	100.0%	100.0%	20	100.0%	100.0%
			5	7月13日～7月20日	3	3	20	100.0%	100.0%	19	95.0%	95.0%
教育委員会 計		3	20		12	80	100.0%	100.0%	79	98.8%	98.8%	
合計	1,241	13,332				3,824	53,395	61.6%	80.1%	41,111	61.7%	77.0%
			1	6月1日～6月7日		363	6,470	29.3%	48.5%	4,768	35.8%	73.7%
			2	6月8日～6月14日		848	11,769	68.3%	88.3%	9,201	69.0%	78.2%
			3	6月16日～6月22日		895	12,045	72.1%	90.3%	9,421	70.7%	78.2%
			4	6月29日～7月7日		890	12,018	71.7%	90.1%	9,291	69.7%	77.3%
			5	7月13日～7月21日		828	11,093	66.7%	83.2%	8,430	63.2%	76.0%

2 報告

(3) 新型コロナウイルス感染症への対応について

資料 5

◎ワクチン接種の進捗状況について

令和3年8月11日現在

	対象人数 (A)	1回目		2回目		合計	
		接種数 (C)	接種率 (C)/(A)	接種数 (D)	接種率 (D)/(A)	接種数 (E)	接種率 (E)/(B)
医療従事者	18,000	17,057	94.76%	16,713	92.85%	33,770	93.81%
高齢者	84,000	74,992	89.28%	65,374	77.83%	140,366	83.55%
高齢者施設従事者	5,000	6,052	121.04%	4,422	88.44%	10,474	104.74%
基礎疾患保有者	24,000	3,877	16.15%	1,112	4.63%	4,989	10.39%
その他の者 (0～11歳を除く)	134,000	6,383	4.76%	2,560	1.91%	8,943	3.34%
合計	265,000	108,361	40.89%	90,181	34.03%	198,542	37.46%

※各医療機関におけるV-SYS（ワクチン接種円滑化システム）の入力データに、集団的接種分（未入力分）を加算したもの。

2 報告

(3) 新型コロナウイルス感染症への対応について

資料 6

◎盛岡大通商店街協同組合による職域接種について

令和3年7月28日
事務連絡

各 { 都道府県
保健所設置市
特別区 } 衛生主管部（局）御中

厚生労働省健康局健康課予防接種室

地域接種・職域接種のいずれにもつながりにくい者のワクチン接種の推進について
(協力依頼)

6月17日に開催された総理を本部長とする新型コロナウイルス感染症対策本部において、「令和3年6月21日以降における取組」として、高齢者や青壮年層へのワクチン接種の推進に加え、地域接種・職域接種のいずれにもつながりにくい者へのワクチン接種の推進が掲げられたところです。

これらの者へのワクチン接種については、地域団体や業界団体を中心とした職域接種が行われているほか、一部の自治体で次のような取組が進められています。

- ・歓楽街に近い場所に接種会場を設置し、そこで働く方等が立ち寄りやすいよう、夜間や土日も含めて開設する。
- ・国が定める接種順位に沿った範囲で、歓楽街で働く方等を含む自治体独自の優先接種対象を設定する。
- ・職域接種を予定している地域団体や業界団体に対して、会場や医療従事者の確保を始めとした接種会場の設営方法等について必要な助言を行う。

管内に歓楽街を有する市区町村におかれては、別添の先行する取組も参考にしながら、必要に応じて地域団体や業界団体とも連携し、接待を伴う飲食店で働く者など、地域接種・職域接種のいずれにもつながりにくい者のワクチン接種の推進に向けた取組を進めていただくようお願いします。

自治体における取組事例

取組内容	自治体の事例
<p>歓楽街に近い場所に接種会場を設置し、そこで働く方等が立ち寄りやすいよう、夜間や土日も含めて開設する。</p>	<p>・東京都墨田区において、都内有数の歓楽街である錦糸町で働く方や、そこに立ち寄る若者等が接種を受けやすいよう、錦糸町駅近くに接種会場を設置し、平日夜間（18～20 時）や土日を含めて接種を実施。</p>
<p>国が定める接種順位に沿った範囲で、歓楽街で働く方等を含む自治体独自の優先接種対象を設定する。</p>	<p>・広島市において、（国が定める接種順位に続く）市独自の優先接種対象者として、学校等の教職員等に加えて、「市中心部の酒類を提供する飲食店の従事者」を設定し、7 月 30 日までの間、優先的に予約受付を行い、接種を実施。実施に当たっては、歓楽街に近い接種会場 1 か所を期間中、飲食店従事者向けの会場として使用した。</p>
<p>職域接種を予定している地域団体や業界団体に対して、会場や医療従事者の確保を始めとした接種会場の設営方法等について必要な助言を行う。</p>	<p>・名古屋随一の歓楽街である栄地区において、フィリピンパブ、飲食店、カラオケ店などで働く方への職域接種が行われた。 ・当該職域接種の実施に当たり、愛知県に対して相談が寄せられ、接種会場設営のノウハウや、日本語を解さない外国人に接種を行う際の留意点等についてアドバイスを行った。</p>



飲食店勤務の方対象！ 大通界限 職域接種 希望者 登録受付を実施します

大通・ワクチン職域接種推進実行委員会では、盛岡大通周辺地区及び桜山地区繁華街の飲食店の従業員さん1,000人を対象としたコロナワクチン職域接種実現に向け準備を進めております。

盛岡大通エリアでの職域接種の実現は、盛岡市はもとより岩手県全域の新型コロナ感染症の早期収束に繋がる大変意義のある取り組みになると思われ、実行委員会を立ち上げ、職域接種の申請を行い、厚生労働省からの正式な採択通知を待っている状況です。

つきましては、採択決定から少しでも早い実施に向け予約登録の受付を開始いたしますので、急なご案内となりましたが、ワクチン接種を希望する方は下記の注意事項をご確認のうえお早めにお申込みください。

なお、対象人数1,000人を超える予約登録があった場合は、実行委員会による厳正な抽選により決定いたします。**申込によりワクチン接種をお約束するものではありませんので、あらかじめご承知おください。**

1. 対象者は、**大通・中央通・菜園・開運橋通及び桜山地区内一定エリア内の飲食店の店頭で勤務する方を対象(1店あたり最大10名様限定)**とします。
※対象エリアの店頭で接客に従事する方が対象です。店頭で立つことのない経営者の方や事務職のご家族の方は対象外としますのでご了承ください。不正が疑われる申請は除外させていただきます。
2. 対象年齢は、**18歳以上65歳まで**と致します。※高校生を除きます。
3. 接種日(1回目の接種は8月の土曜日・日曜日を想定)及び接種時間は決定次第事務局にて予約を割り付け、メールにて連絡いたします。その際連絡が取れない方はキャンセル扱いとさせていただきます。(接種会場は大通近郊を予定)
※2回目の接種日は4週間後の土曜日・日曜日となります。ワクチンは武田・モデルナ社製です。
4. 入力いただいた個人情報は、職域接種の実施においてのみ利用します。
5. 当実行委員会では、この職域接種の実行に向けて、鋭意対応を行っておりますが、**ワクチン供給の見通しが不透明な状況あり、現時点で実施または接種予約を確約するものではありません。**必要なワクチンが確保できない場合やその他諸事情により、やむなく実施を取り止める可能性もございますので、その旨をご理解、ご承諾のうえ登録いただきますようお願いいたします。

職域接種希望登録受付方法 **1次締切：7月30日17:00まで**

下記のリンク、または右のQRコードから登録サイトに接続して、必要事項をご自分で直接入力してください(接種券に記載の内容と相違無いようご注意ください)。

<https://forms.gle/wxgFQ4g3xpvbcetR8>

※この方法であれば、接種日・接種場所等の連絡についても、個人のメールを介して確実に情報のやりとりができます。

※今回の職域接種に関する詳細情報も、こちらのサイトに記載しております。



裏面につづく

自分では登録がむずかしい場合

家族など、個人情報を開示しても差し支えない方に、登録作業を依頼してください。下記の補助シートに情報を記入したうえで、登録してもらうとスムーズです。

★事務局では代行入力はいりません



フリガナ
氏名／

生年月日／西暦 年(昭和・平成 年) 月 日

自宅住所／〒

日中連絡可能な電話番号／

連絡用メールアドレス／

その他連絡手段(任意)／

勤務先店舗名(必須)／

勤務先電話(任意)／

接種券番号(必須)／

備考(任意)／



お問合せフォーム

<https://forms.gle/PwPvyZDpNMVbtQ4y9>

接種希望登録 取消フォーム

*職域接種予約取消フォーム

<https://forms.gle/ZhLaovPjZQcM65r8>



モリオカ マチナカ ワクチン プロジェクト (M.V.P.)

主 催：大通・飲食店ワクチン職域接種推進実行委員会

事務局：info.odori.morioka@gmail.com

～本プロジェクトは「Go2ワクチンSaveモリオカ実行委員会」と連携しています～

Go 2 ワクチン Save モリオカ

盛岡市内合同職域接種 事前意向調査(予約登録) を実施します



Go 2 ワクチン Save モリオカ実行委員会では、盛岡中心市街地エリアの事業者および従業員、特に飲食関連業界従事者などを対象として、1,000 人規模の職域接種を実施することで、諸準備を進めております。

職域接種の実施時期は、1 回目接種を 8 月中旬以降、2 回目接種を 9 月上旬以降、接種場所は市内中心部の医療機関にて、いずれも平日夕方の時間帯を中心に実施する計画としております。

つきましては、接種対象者の実際の人数規模を事前に把握するとともに、接種日や接種場所を調整する資料として、接種についての意向調査(兼予約受付)を実施します。関係者への情報伝達、および予約登録促進について、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

1. 対象者は、**盛岡中心市街地エリアの事業者及び従業員**(パート、アルバイトを含む)とします。 ※今回の調査は、ご家族様は対象外としますのでご了承ください。
2. 対象年齢は、**18 歳以上 65 歳まで**と致します。※高校生を除きます。
3. 接種日(曜日)、医療機関、この事前意向調査の結果を踏まえて、事務局にて割り付けいたします。
4. 入力いただいた個人情報は、職域接種の実施においてのみ利用します。
5. 当実行委員会では、この職域接種の実行に向けて、鋭意対応を行っておりますが、ワクチン供給の見通しが不透明な状況であり、現時点で実施または接種予約を確約するものではありません。必要なワクチンが確保できない場合やその他諸事情により、接種時期が予定より遅れる場合があるほか、やむなく実施を取り止める可能性もございますので、その旨をご理解、ご承諾のうえ登録いただきますようお願いいたします。

意向調査(兼予約)登録方法

下記のリンク、または右のQRコードから登録サイトに接続して、必要事項をご自分で直接入力してください

<https://forms.gle/vuxkFA2B64KWE6KM9>

※この方法であれば、接種日・接種場所等の連絡についても、個人のメールを介して確実に情報のやりとりができます。
※今回の職域接種に関する詳細情報も、こちらのサイトに記載しております。



裏面につづく

Go 2 ワクチン Save モリオカ 実行委員会



自分では登録がむずかしい場合

ご家族など、個人情報を開示しても差支えない方に、登録作業を依頼してください。下記の補助シートに情報を記入したうえで、登録してもらおうとスムーズです。

★事務局では代行入力はいりません

フリガナ
氏名／

生年月日／西暦 年(昭和・平成 年) 月 日

自宅住所／〒

日中連絡可能な電話番号／

連絡用メールアドレス／

その他連絡手段(任意)／

申請者の関係団体等／入力フォームから選択

勤務先店舗・事業所名／

勤務先店舗・事業所の電話番号／

申請者の所属区分／入力フォームから選択

接種券番号／

ご意見(任意)／



お問合せフォーム

<https://forms.gle/TBnTK3eYk7Lt7rat5>

事前登録(予約)取消フォーム

*職域接種予約取消フォーム

<https://forms.gle/JRNzaEXqwpueH4y5>



主催：Go 2 ワクチン Save モリオカ実行委員会

共催：岩手の飲食業界を守る会、manorda いわて株式会社

もりおか八幡界隈まちづくりの会、河南地区飲食店連合会事務局

事務局：go2vaccine.savemorioka@gmail.com

このプロジェクトは、モリオカ マチナカ ワクチンプロジェクトと連携しております

「新型コロナウイルス感染症に係る盛岡市の対応方針」の改訂について

盛岡市における新型コロナウイルス感染状況対応表（案）

		フェーズ 1	フェーズ 2	フェーズ 3	フェーズ 4
国の分科会の提言に相当するステージ		I 医療提供体制等に特段の支障がない段階	II 感染者の漸増及び医療提供体制等への負荷が蓄積する段階	III 感染者の急増及び医療提供体制等における大きな支障の発生を避けるための対応が必要な段階	IV 爆発的な感染拡大及び深刻な医療提供体制等の機能不全を避けるための対応が必要な段階
指 標 ^{※1} (目安) ※盛岡市・盛岡医療圏等における右記指標①②③を目安とし、直近の患者発生状況を考慮し、総合的に判断する	①直近 1 週間の新規患者数 (/10万人/週)	フェーズ 2 の目安を満たさない場合	概ね 5 以上	概ね 15 以上	概ね 25 以上
	②新規患者数の直近 1 週間と前週の比 (今週/前週)	フェーズ 2 の目安を満たさない場合	概ね 1 以上	概ね 1 以上	概ね 1 以上
	③直近 1 週間の感染経路不明割合 (%)	フェーズ 2 の目安を満たさない場合	概ね 20 以上	概ね 40 以上 (岩手県の感染症対策専門委員会の意見を踏まえた数値の設定)	概ね 40 以上
フェーズ毎の態様（状況）		・患者発生は散発的 ・感染経路が追えない患者はほとんどいない	・患者発生が増加傾向にある ・感染経路が追えない患者が増えている ・クラスターが散発している	・患者発生が急増している ・感染経路が追えない患者が多数いる ・クラスターが多発している	・ フェーズ 3 の状態がさらに進行している ・医療、保健所等の体制がひっ迫している 本市における非常事態^{※4}
市民へのお願い		基本的感染予防策 ^{※2} の徹底			
			・同居者（家族等）以外との接触を減らす ・不特定の者が集まる機会等の延期・中止又は開催方法の変更	・同居者（家族等）以外との濃厚接触 ^{※3} の回避 ・不特定の者が集まる機会等の延期・中止又は開催方法の変更 ・特定の者が集まる機会等は参加者間の接触を可能な限り減らす	・不要不急の外出自粛要請
市の取りうる対策の基本的な考え方		・基本的な感染防止対策の啓発	・市民一人一人の感染防止対策徹底の啓発	・催物等、人が集まる機会の人数制限、中止、延期等の協力の要請	・人流の抑制

※1 フェーズ 2・3 については、指標①②③を満たさなくなった後も 2 週間は継続する。

※2 基本的感染予防策とは、マスクの着用や手洗い（手指消毒も可）を徹底し、密集・密閉・密室（3つの密）と大声の場を回避すること

※3 濃厚接触とは、マスク等感染予防策なしに 2 メートル以上離れずに会話以上の接触をすること

※4 フェーズ 4 が 2 週間以上続く場合は県にまん延防止等重点措置等の要請を行う。

(1) 別紙1に対する意見について

各部等	意見	意見に対する対応
議会事務局	市民に分かりやすい視点から、フェーズ3まで記載のある3つの項目（・患者発生・感染経路・クラスター）について、4でも対応するように言及があった方がよいと思われる。	フェーズ4に「フェーズ3の状態がさらに進行している」と記載があり、3つの項目については網羅していると考えため、改めて記載はしないこととします。なお、「フェーズ3の状態がさらに進行している」旨、上段へ移動する整理を行いました。
玉山総合事務所	「～対照表を～への対応表へ変更」（表題の変更） ステージ（国）との対照と思われるが、市としての対応を示した表とし、市民へのわかりやすさを重視した方がよいと考えられる。	御意見のとおり「対照表」から「対応表」に表題を修正しました。
玉山総合事務所	「フェーズ○」の表記を「第○段階に変更」 市民の理解を得られやすくすること、深刻さレベルを分かりやすくするため、横文字を回避してはどうか。	他市事例からも「フェーズ」の言葉の使い方は広く認知されているため、変更しないこととします。
上下水道部	散発的、増加傾向等の基準は数値で示されるべきではないか。	「散発的」「増加傾向」の語句が示す状況については、感染の状況を総合的に判断することとなるため、数値では示さないこととします。
上下水道部	「指標について」 フェーズ2～4（又は3～4）で基準が同じでは指標にならないのではないのか。	別紙1に示す3つの指標を総合的に判断するため、基準が同じであっても指標として有効であると考えます。
上下水道部	国で示しているステージの基準とのダブルスタンダードになるのではないのか。	この表については、国の基準を基に盛岡市独自の対応を示したものであり、ダブルスタンダードにはならないと考えます。
上下水道部	ワクチンの接種率によってこの基準は変更されていくものと思うが、現時点では基準に盛り込まないのか。	この表は、感染の状況にどう対応するかを示すものであり、ワクチン接種率によって基準を変更するものではありません。

(2) 新型コロナウイルス感染症に係る盛岡市の対応方針への記載について

2 分野ごとの留意事項 (1) 情報提供・共有の②として「別表1「盛岡市における新型コロナウイルス感染状況対応表」により、感染の状況に応じた国のステージと市のフェーズの対応を明らかにし、とるべき基本的な対策を示すものとする。」と加える。以下、②、③については③、④とあらためる。

2 分野ごとの留意事項
(1) 情報提供・共有
① 国、県と連携協力し、情報を積極的に把握するとともに、市民に対し、迅速かつ正確な情報を提供する。
② <u>別表1「盛岡市における新型コロナウイルス感染状況対応表」により、感染の状況に応じた国のステージと市のフェーズの対応を明らかにし、とるべき基本的な対策を示すものとする。</u>
②③ 国や県による経済対策や雇用対策などの各種支援策や相談窓口などについて、様々な手段を通じて広く周知する。
④④ 特に、ワクチン接種に係る情報については、接種時期・場所・方法、問い合わせ先、確認方法等、市民の関心となる情報について、広く発信する。